

産地とつながる。理解が深まる。酪農応援プロジェクト



希望のミルク



参加希望店募集のお知らせ

拝啓

時下ますますご清栄の段、心よりお慶び申し上げます。平素は格段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび北海道の酪農家の拠出で展開している北海道産牛乳・乳製品の需要拡大運動「ミルクランド北海道(ホクレン農業協同組合連合会)」では、自由が丘商店街振興組合・料理飲食業組合の加盟飲食店様とタイアップし、北海道産の牛乳・乳製品をメインに使用した限定メニューを開発・提供いただき、デジタルスタンプラリーで各店舗を回遊する「希望のミルク」の実施を計画しております。

つきましては飲食店・食物販の組合員みなさまに、ご賛同・ご理解を頂き、参加希望を募りたいと思います。

敬具

記

1. ～産地と消費地がつながる。理解が深まる。酪農応援プロジェクト～「希望のミルク」の実施目的

北海道の基幹産業である酪農は、国内の牛乳・乳製品を安定的に供給するため、生乳生産量の維持拡大をしてきました。今では、全国の55%以上の生乳を北海道で生産、また国産乳製品の約98%が道産生乳から製造されています。しかしながら、新型コロナウイルスの影響により業務用需要の大幅な低下、特に乳製品の需要が大幅に落ち込んでおり、『道産乳製品の消費拡大の重要性』が増しています。ミルクランド北海道では、今後も国産牛乳乳製品の安定供給の要となる北海道酪農の継続のためにも、消費者・事業者を対象に全方位的に需要拡大ムードを醸成し、北海道産牛乳・乳製品の消費を促すプロジェクトの実施を計画しています。

このキャンペーンにおける側面 (1)消費者向け利用の推進 (2)業務用利用の推進

2. 「希望のミルク」全体概要

- 事業名 : 産地とつながる。理解が深まる。酪農応援プロジェクト「希望のミルク in 自由が丘」
- 開催時期 : 2022年2月25日(金)～3月25日(金)
- 実施地域 : 自由が丘
- 参加店舗 : 50店舗想定(先着順・規定数に達し次第受付終了)
- 事業主体 : ホクレン農業協同組合連合会・MILKLAND HOKKAIDO →TOKYO
自由が丘商店街振興組合・自由が丘料理飲食業組合

3. 「希望のミルク」実施内容(予定)

①「ミルクスタンプラリー」

各飲食店様には北海道産牛乳・乳製品を使用した限定メニューを開発していただきます。
店舗への回遊性を高めるために各飲食店様で開発いただいた北海道産乳製品を使用した
限定メニューを購入すると、素敵なプレゼントが抽選で当たるデジタルスタンプラリーを実施します。

①アプリをダウンロード



②各飲食店で限定メニューを購入し、スタンプを押印



各店舗ごとにQRコードを発行し、
会計時に読み込むとスタンプが付与されます。

③スタンプ数に応じた景品をゲット！



北海道旅行券、チーズギフトセット、牛柄マスク
ソフトクリーム割引券、自由が丘商店街商品券など

②「スタートアップイベント」

スタンプラリーの認知を広げるため、北海道所縁の芸能人もしくはインフルエンサーを使って
メディア向けのスタートアップイベントを実施します。

③「各飲食店様への広報ツール配布」

ご参加いただく飲食店様にはキャンペーンPRツールを配布し掲出いただくことで
キャンペーンの認知と盛り上がり創出にご協力いただきます。

<配布ツール(想定)>

- 牧場風店名サイン
- ポスター
- チラシ
- ステッカー
- 三角POP
- オリジナル牛柄マスク



4. 今後のスケジュールについて

2022年1月18日(火)

14:00 自由が丘会館3階 参加希望店舗説明会

2022年1月31日(月)

各飲食店・食物販様: 申込の締切日
・参加意思確認、店舗基本情報、メニュー情報など

収集した情報をもとに、
各種デザインを制作開始

2022年2月14日(月)

参加店舗へ配布ツール納品、特設LPの一般公開
: キャンペーンの詳細、店舗でのオペレーション資料など
・配布ツール: ポスター、チラシ、ステッカー、三角POP、牛柄のマスクなど

5. 申込・お問い合わせ



提出締切
1月31日(月)17:00まで

自由が丘商店街振興組合
03-3717-4541

